

平成23年度科学・技術関係予算についての意見募集結果
(24154：研究者の養成（海外特別研究員、若手研究者
インターナショナル・トレーニング・プログラム）)

ご意見の概要	件数
このまま推進すべき	8件
改善・見直しをした上で推進すべき	5件
推進すべきではない	1件
その他	0件
合計	14件

【主なご意見】

優れた若手研究者が、自らの研究計画に基づき海外の特定の大学等研究機関において長期間研究に専念できるよう支援することで、我が国の国際競争力をもった研究、産業分野を創出する事は、今まさに我が国の将来にとって必要不可欠である。

研究者を海外に派遣することは、研究者の育成には大変有益である。研究者は、井の中の蛙であってはならず、国際的な舞台で活躍する必要がある。本事業は、そのための事業であり、過去からの実績がある本事業は当然推進すべきである。

学問分野によっては2年間は短すぎる。領域によって滞在期間の延長を考慮すべきである。申請から審査結果確定までを短くする努力を行うとともに、渡航期間についてより柔軟性を持たせると良い。